

CAPA理事会及び総会報告 バンクーバー会議

アジア・太平洋会計士連盟（CAPA：Confederation of Asian and Pacific Accountants）の理事会及び総会が、2013年5月25日にカナダのバンクーバーで開催された。会議には、11か国の代表（日本、インド、オーストラリア、カナダ、韓国、スリランカ、中国、ニュージーランド、パキスタン、バングラデシュ、米国）のテクニカル・アドバイザー及びオブザーバーが出席した。日本からは筆者（池上 玄、小林 俊）が会議に出席した。以下、会議の概要を報告する。

I 理事会

1. 各委員会からの活動報告

各委員会委員長より、最近の活動内容が報告された。

① 戦略委員会（SC）

SCからは、加盟団体のカテゴリー（正加盟団体・準加盟団体・賛助団体）の分類が曖昧になっているため、定義の明瞭化を検討中であるが、既存の加盟団体への影響は最小限に止めるように配慮している旨が報告された。

② ガバナンス・監査委員会（GAC）

GACからは、外部監査人の再任及び監査報酬（US\$3,350）についての議案が理事会に提示され、承認された。

③ 公共部門財務管理委員会（PSFMC）

PSFMCは、発展途上国の公共部門に関して、財務管理の質の向上を支援する委員会であるが、2013年3月に開催されたPSFMC会議及びラウンドテーブルは、ネパール政府及び世界銀行の協力を得て、成功裏に終了した旨が報告された。また、現在PSFMCが作成中の「公共部門財務管理ガイド（仮称）」のコンセプトが紹介され、公共部門の財務管理に関する主な要素について、チェックリストのようなものを作成している旨が報告された。

④ 会計職業専門家団体発展委員会（PAODC）

PAODCは、発展途上国にある会計職業専門家団体（PAO）を支援するために設置された委員会であるが、現在作成中の「会計職業専門家団体（PAO）発展モデル」の途中経過報告があった。PAOの発展及び向上を支援するガイダンスとすることを目的としている。

2. 加盟団体の満足度調査の結果報告等

2012年末に実施されたCAPA加盟団体の満足度調査の分析結果が提示され、報告された。この調査結果は、CAPAが加盟団体のニーズを満たしているかどうか、CAPAの戦略は適切かどうか、CAPA事務局や会議の運営は有効に機能しているかどうか等の質問の回答を分析し、対策をまとめたものである。回答は10段階評価の平均で7.1～8.9と、ある程度高い評価を得ているが、「組織構成」と「コミュニケーション方法及びウェブサイト」に課題があることが識別された。

組織構成については、前述のとおり加盟団体カテゴリーの定義見直しに向けた検討が進んでいる。コミュニケーション方法については、現行のウェブサイトの閲覧回数（年間4,000人が訪問）やニュースレターの発行状況（345人/団体が購読）等が報告され、これらの改善提案について2グループに分かれて議論が行われた。

3. 世界銀行の能力開発プロジェクト進捗報告

2012年5月の理事会で承認され、

CAPAが参加を申し入れていた世界銀行の能力開発プロジェクト（Capacity Building Project）について、進捗状況が報告された。このプロジェクトは、世界銀行が資金を提供し、CAPAが実施団体となってコンサルタントを募集し、CAPAの3つの加盟団体（モンゴル、フィリピン、ベトナム）に対して、継続的専門能力開発研修（CPD）の制度向上を支援する3年間のプロジェクトである。

さらに2013年1月に世界銀行からの資金提供の承認を得て、現在コンサルタントを選考している旨が報告された。選考はCAPA会長・CEO及び国際会計士連盟スタッフ（外部有

識者として参加）が行っており、理事会に候補会社等が提示され、承認が求められる予定である。このコンサルタントが実際に各団体へサービスを提供し、CAPAはこの活動を監督することとなる。今後、コンサルタント選考、具体的な支援案の提示、コンサルタントとの契約を経て、プロジェクトが開始される予定となっている。

4. 2014年の会議開催地

2014年の会議開催地について議論された。CAPAの理事会は、加盟団体の持ち回りで開催されており、2014年5月には東京での開催が予定されている。日本での開催は2007年

大阪での開催以来となる。また、2014年11月の理事会は、IFAC世界会計士会議に合わせてローマで開催される予定である。

II 総会

理事会に引き続き、総会が開催され、前回総会の議事録、2012年の財務諸表、2013年の外部監査人の選任及び報酬が承認された。

（副会長／CAPA日本代表

池上 玄）

（事務局／CAPAテクニカル・アドバイザー

小林 俊）